【平成29年度 学校評価アンケートについて】

~生徒・保護者・職員による評価の比較~

調査日: 平成30年1月11日(木)~25日(木)

回収率:生徒:95.0%, 保護者:56.7%, 職員:100.0%

回答: 4・そう思う 3・どちらかといえばそう思う 2・どちらかといえばそう思わない 1・そう思わない

1 学科の特色を十分に理解し、そのよさを生かした学校生活が送れている。

<u>~</u>		4	3	2	1	平均
年	生徒	37.5	52.4	8.5	1.6	3.3
度	保護者	36.5	58.8	4.7	0.0	3.3
汉	職員	22.0	70.7	7.3	0.0	3.1

		4+3	2+1
	生徒	89.9	10.1
7	保護者	95.3	4.7
	職員	92.7	7.3

(1.2) (1.6)

1.0

_		
	4+3	2+1
生徒	91.1	8.9
保護者	96.9	3.1
職員	91.7	8.3

 年度
 年度
 31.7
 35.4
 6.5
 0.4
 3.5

 機員
 16.7
 75.0
 6.3
 2.1
 3.1

│ 保護者・職員・生徒ともに約9割が,それぞれの「学科の特色を生かして生活できている」と感じて !おり,満足度は高い。

2 授業にまじめに出席し、授業中も前向きに取り組んでいる。

<u>~</u>		4	3	2	1	平均
7	生徒	34.3	56.5	6.9	2.4	3.2
年度	保護者	33.1	58.1	8.1	0.7	3.2
又	職員	24.4	65.9	9.8	0.0	3.1



	4+3	2+1
生徒	90.8	9.3
保護者	91.2	8.8
職員	90.2	9.8

2.1 0.5 (7.5)

п⁄-		4	3	2	1	平均
丘	生徒	31.2	57.5	9.3	2.0	3.2
+度	保護者	28.0	62.7	8.7	0.6	3.2
及	職員	17.8	80.0	0.0	2.2	3.1



	4+3	2+1
生徒	88.7	11.3
保護者	90.7	9.3
職員	97.8	2.2

生徒や保護者は「まじめに授業に取り組んでいる」と思っている人が多い。職員はきちんと指導で |きているかについて「どちらかといえばそう思わない」という人が増え、さらに指導の必要性を感じて |いるようである。

3 出された課題(宿題)やテスト勉強などに着実に取り組み、家庭での学習にも努めている。

_		4	3	2	1	平均
行	生徒	26.6	45.2	23.8	4.4	2.9
世度	保護者	25.0	63.5	10.1	1.4	3.1
IZ.	職員	179	64 1	17.9	0.0	3.0



/	4+3	2+1
生 徒	71.8	28.2
保護者	88.5 🖊	11.5
職員	82.1	17.9

2.2 4.0

(0.9)

п⁄-		4	3	2	1	平均
昨年	生徒	19.8	49.8	26.7	3.6	2.9
世	保護者	25.5	59.0	15.5	0.0	3.1
又	職員	14.6	68.3	14.6	2.4	3.0



	4+3	2+1
生 徒	69.6	30.3
保護者	84.5	15.5
職員	82.9	17.1

」 職員や保護者が家庭学習について指導している人が多いのに対し,家庭学習が不十分と考えて いる生徒は3割おり,指導が十分な効果を上げていないと考えられる。

4 SHR等で配布するプリントなどで、連絡事項や情報等が確実に保護者へ届いている。

<u> </u>		4	3	2	1	平均
ラケ	生徒	32.7	46.0	13.3	8.1	3.0
度	保護者	24.3	48.0	25.7	2.0	2.9
	職員	15.4	69.2	15.4	0.0	3.0



	4+3	2+1
生徒	78.7 <i>≥</i>	21.4
保護者	72.3 <i>≯</i>	27.7
職員	84.6 ↑	15.4

3.8 4.0 17.2

п/		4	3	2	1	平均
昨年	生徒	30.8	44.1	19.4	5.7	3.0
度	保護者	18.0	50.3	29.2	2.5	2.8
区	職員	11.6	55.8	27.9	4.7	2.7

_

	4+3	2+1
生徒	74.9	25.1
保護者	68.3	31.7
職員	67.4	32.6

| プリント等を保護者にきちんと届けている生徒は増えているが,まだ3割の保護者が十分に届いて | |いないと感じている。職員の多くはブログやHP等での情報発信が効果的であると感じているようだ。|

5 自分の進路について、積極的に考えたり調べたり、先生や保護者と相談したりしている。

۵		4	3	2	1	平均
ケーケー	生徒	23.8	39.9	29.0	7.3	2.8
度	保護者	33.8	59.5	6.1	0.7	3.3
/又	職員	15.4	61.5	23.1	0.0	2.9



	4+3	2+1
生徒	63.7	36.3
保護者	93.3	6.8
職員	76.9 ↑	23.1

(5.5) 2.6

15.0

п⁄-		4	3	2	1	平均
昨年	生徒	27.9	41.3	25.1	5.7	2.9
世	保護者	31.7	59.0	9.3	0.0	3.2
1X	職員	9.5	52.4	35.7	2.4	2.7



	4+3	2+1
生徒	69.2	30.8
保護者	90.7	9.3
職員	61.9	38.1

保護者は9割が進路について子どもと相談ができていると答えているが、4割近くの生徒が保護者 | や先生との相談等があまりできていないと答えている。生徒が進路についての関わり不足を感じて | いるこの現状を変える方策が必要であると思われる。

6 学校の校則や高校生としてふさわしい服装・行動等を考えた学校生活が送れている。

۵		4	3	2	1	平均
一年	生徒	35.5	53.6	9.3	1.6	3.2
度	保護者	35.8	60.1	3.4	0.7	3.3
1X	職員	20.0	80.0	0.0	0.0	3.2



	4+3	2+1
生徒	89.1	10.9
保護者	95.9	4.1
職員	100.0 ↑	0.0

2.5 1.5 10.9

п <i>Е</i> -		4	3	2	1	平均
丘	生徒	33.6	53.0	12.6	0.8	3.2
度	保護者	35.4	59.0	5.6	0.0	3.3
汉	職員	19.6	69.6	8.7	2.2	3.1



	4+3	2+1
生徒	86.6	13.4
保護者	94.4	5.6
職員	89.1	10.9

生徒の9割弱が「高校生としてふさわしい服装・行動」ができていると答えているが、できていないと |自覚している人も増えているため、行動変容へのさらなる働きかけが必要である。職員が生徒の服 | |装等について共通認識のもと指導している様子がうかがえる。

7 日々の健康維持や管理、健康増進を心がけながら生活できている。

<u> </u>		4	3	2	1	平均
行任	生徒	40.3	48.4	9.3	2.0	3.3
度	保護者	44.6	52.7	2.7	0.0	3.4
	職員	32.5	52.5	15.0	0.0	3.2



	4+3	2+1
生徒	88.7	11.3
保護者	97.3	2.7
職員	85.0	15.0

1.6 1.1 (5.7)

п⁄-		4	3	2	1	平均
作	生徒	37.7	49.4	11.3	1.6	3.2
中	保護者	42.2	54.0	3.7	0.0	3.4
又	職員	23.3	67.4	7.0	2.3	3.1



	4+3	2+1
生徒	87.1	12.9
保護者	96.2	3.7
職員	90.7	9.3

| 健康管理について「どちらかというと指導できていない」と答えている教職員が多いが,アンケート | |期間前後に,ちょうどインフルエンザが流行していたことが影響していると思われる。

8 先生の授業はわかりやすく、プリントや板書の仕方などの指導方法が工夫されている。

		4	3	2	1	平均
ラケ	生徒	24.6	56.5	14.1	4.8	3.0
世度	保護者	37.2	52.0	10.1	0.7	3.3
汉	職員	33.3	53.8	12.8	0.0	3.2



	4+3	2+1
生徒	81.1 🖊	18.9
保護者	89.2 🖊	10.8
職員	87.2	12.8

3.3 4.7 (3.1)

п/—		4	3	2	1	平均
丘	生徒	22.3	55.5	19.0	2.8	3.0
中度	保護者	28.0	56.5	14.9	0.0	3.1
又	職員	14.6	75.6	7.3	2.4	3.0



	4+3	2+1
生徒	77.8	21.8
保護者	84.5	14.9
職員	90.2	9.8

| 教職員の多くはわかりやすい授業を行うように指導を工夫していると答えているが,生徒の2割は | そう思っていない。生徒の理解度に応じたさらなる指導法の工夫が必要である。

9 先生は、小テストを実施したり課題(宿題)を出したりして、学力の向上を図ってくれる。

Þ		4	3	2	1	平均
一年	生徒	26.6	57.3	12.1	4.0	3.1
度	保護者	25.7	62.8	10.1	1.4	3.0
/X	職員	20.5	48.7	30.8	0.0	2.7



	4+3	2+1
生徒	83.9	16.1
保護者	88.5 🖊	11.5
職員	69.2 🖊	30.8

2.56.59.2

п⁄-		4	3	2	1	平均
作	生徒	31.2	50.2	16.6	1.6	3.1
度	保護者	20.5	61.5	13.0	2.5	3.0
1X	職員	7.5	52.5	37.5	2.5	2.7



	4+3	2+1
生徒	81.4	18.2
保護者	82.0	15.5
職員	60.0	40.0

保護者の約9割は課題などによる学力向上への支援に満足しているが、教職員は十分だと捉えている人は7割しかおらず、生徒・保護者との意識のずれがある。さらなる家庭学習の必要性を生徒や保護者に理解してもらう働きかけが必要と思われる。

10 先生は、生徒の悩みや相談に親身になって応じ、理解しようとしてくれる。

<u></u>		4	3	2	1	平均
行任	生徒	22.2	54.0	17.7	6.0	2.9
度	保護者	36.5	52.0	10.8	0.7	3.2
	職員	31.7	63.4	4.9	0.0	3.3



	4+3	2+1
生徒	76.2	23.7
保護者	88.5	11.5
職員	95.1	4.9

(0.4) 1.5

(0.6)

昨年度		4	3	2	1	平均
	生徒	29.6	47.0	18.6	4.5	3.0
	保護者	37.3	49.7	8.7	3.1	3.2
	職員	25.5	70.2	2.1	2.1	3.2

4

	4+3	2+1
生徒	76.6	23.1
保護者	87.0	11.8
職員	95.7	4.3

| 「そう思う」と答えた保護者が増えたのに対して,生徒は2割強が自分達を理解してくれていないと | |捉えている。「学校たのしーと」等の活用により,生徒への共感や支援の姿勢がさらに必要である。 |

11 総合選択制や課外授業など、興味関心や進路希望に応じた学習ができ、学力向上につながっている。

	3 6 0 0 8						
Þ		4	3	2	1	平均	
年度	生徒	25.8	55.6	16.1	2.4	3.0	
	保護者	31.1	60.1	8.8	0.0	3.2	
	職員	9.8	46.3	43.9	0.0	2.7	



	4+3	2+1		
生徒	81.4	18.5		
保護者	91.2 🗷	8.8		
職員	56.1 ↗	43 9		

(0.8) 3.0 5.1

п⁄-		4	3	2	1	平均
丘	生徒	24.7	57.5	14.6	2.8	3.0
世	保護者	28.6	59.6	9.3	0.6	3.1
汉	職員	8.2	42.9	42.9	6.1	2.5



	4+3	2+1
生徒	82.2	17.4
保護者	88.2	9.9
職員	51.0	49.0

総合選択制や課外授業などに対する生徒や保護者の満足度は概ね高いが、教職員は4割強が満足していない。学習指導要領の改訂に向けての教育課程の検討を含め、魅力あるカリキュラムづくりの必要性を教職員が感じているからだと思われる。

12 進路情報の提供やガイダンス,模擬試験などの進路指導が充実している。

Þ		4	3	2	1	平均
至	生徒	29.8	55.2	13.3	1.6	3.1
世度	保護者	28.4	63.5	8.1	0.0	3.2
反	職員	11.9	50.0	31.0	7.1	2.7



	4+3	2+1		
生徒	85.0	14.9		
保護者	91.9 🖊	8.1		
職員	61.9	38.1		

2.5 5.5

0.7

п⁄-		4	3	2	1	平均
作在	生徒	29.1	53.4	15.0	2.0	3.1
生度	保護者	23.0	63.4	11.8	0.6	3.1
这	職員	6.1	55.1	36.7	2.0	2.7



	4+3	2+1
生徒	82.5	17.0
保護者	86.4	12.4
職員	61.2	38.8

. | 生徒・保護者の進路指導に対する満足度は概ね高いが, 「そう思わない」と答えた教職員が増えて| |いる。不足していると感じている部分を具体的に洗い出し, 検討を重ねる必要がある。

13 進路実現のため、資格や各種検定を計画的に取得・受検できる。

		4	3	2	1	平均
ケーケー	生徒	35.1	51.2	12.1	1.6	3.2
度	保護者	38.5	53.4	8.1	0.0	3.3
区	職員	16.7	71.4	9.5	2.4	3.0



	4+3	2+1
生徒	86.3	13.7
保護者	91.9	8.1
職員	88.1 🗸	11.9

1.3 (2.5)

(7.9)

пÆ		4	3	2	1	平均
作	生徒	37.2	47.8	12.1	2.4	3.2
一一	保護者	38.5	55.9	4.3	0.6	3.3
1X	114h 🗆	000	70.0	4.0		



	4+3	2+1
生徒	85.0	14.5
保護者	94.4	4.9
職 昌	96.0	4.0

| 昨年度に比べ,生徒の満足度は高くなったが,教職員の満足度が低くなっている。その原因を探り,改善を加えながら,生徒たちのよりよい進路実現につなげたい。

14 先生は学校生活でのルールについてよく指導してくれており、学校の方針や生徒指導は納得

できる。

۵		4	3	2	1	平均
分丘	生徒	31.5	51.6	14.1	2.8	3.1
中度	保護者	31.8	54.7	11.5	2.0	3.2
塻	職員	16.3	69.8	14.0	0.0	3.0



	4+3	2+1
生徒	83.1 🖊	16.9
保護者	86.5	13.5
職員	86.0	14.0

3.0 (6.1)

0.3

匝		4	3	2	1	平均
年	生徒	26.3	53.8	16.2	2.8	3.0
中度	保護者	28.0	64.6	5.6	1.2	3.2
	職員	20.4	65.3	14.3	0.0	3.1



	4+3	2+1
生 徒	80.1	19.0
保護者	92.6	6.8
職員	85.7	14.3

| | 保護者の「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」という割合が増えており,学校の指導方 |針に理解を得られていないことについて検討する必要がある。

15 薩摩中央の生徒は、決まりを守り、モラルやマナーを身につけている。

_		4	3	2	1	平均
行任	生徒	24.2	47.6	24.6	3.6	2.9
度	保護者	20.9	52.7	24.3	2.0	2.9
	職員	4.7	58.1	34.9	2.3	2.7



	4+3	2+1
生 徒	71.8	28.2
保護者	73.6	26.3
職員	62.8	37.2

(2.3)(1.0)

(3.2)

n4-		4	3	2	1	平均
昨年	生徒	19.4	54.7	21.9	3.6	2.9
+度	保護者	16.8	57.8	21.7	3.1	2.9
又	職員	8.0	58.0	30.0	4.0	2.7



	4+3	2+1
生徒	74.1	25.5
保護者	74.6	24.8
職員	66.0	34.0

-| 問14と比較してみると,指導はされているが実際にはできていないという現状があることが分か |る。

16 体育祭, 文化祭, クラスマッチ等の, 学校行事が活発で充実している。

		4	3	2	1	平均
一年	生徒	38.7	46.4	12.9	2.0	3.2
世	保護者	35.1	55.4	9.5	0.0	3.3
	職員	11.6	60.5	25.6	2.3	2.8



	4+3	2+1
生徒	85.1	14.9
保護者	90.5	9.5
職員	72.1 🕥	27.9

0.9

(0	.2)
(3	9)

п/—		4	3	2	1	平均
作在	生徒	35.2	49.0	11.7	3.6	3.1
度	保護者	31.1	59.6	6.8	1.2	3.2
152	職員	10.0	66.0	22.0	2.0	2.8



	4+3	2+1
生徒	84.2	15.3
保護者	90.7	8.0
職員	76.0	24.0

| 生徒・保護者の満足度は昨年度とほぼ同程度であったが、教職員の満足度は下がっている。教職 |員が納得できるような活発化へ向けた取り組みが必要であると思われる。

17 部活動や生徒会活動が活発である。

>		4	3	2	1	平均
ケーケー	生徒	24.2	49.2	22.2	4.4	2.9
世	保護者	23.0	54.1	22.3	0.7	3.0
1X	職員	7.0	41.9	48.8	2.3	2.5



	4+3	2+1
生徒	73.4 🗷	26.6
保護者	77.1 🔽	23.0
職員	48.8	51.2

5.4 (4.9)

2.8

п⁄-		4	3	2	1	平均
昨年	生徒	20.6	47.4	22.7	8.9	2.8
世	保護者	23.0	59.0	15.5	1.2	3.0
又	職員	4.0	42.0	48.0	6.0	2.4

_

	4+3	2+1
生徒	68.0	31.6
保護者	82.0	16.7
職員	46.0	54.0

生徒の部活動への満足度は上がっているが、保護者の満足度がだいぶ下がっていることが分かる。自由意見欄にも、生徒数の増加につながる部活動活性化への思いが記入されていた。

18 学校は清掃が行き届き、学習するための環境が良く整備されている。

_		4	3	2	1	平均
行在	生徒	21.0	53.2	22.2	3.6	2.9
一曲	保護者	36.5	56.8	6.1	0.7	3.3
	職員	4.7	60.5	32.6	2.3	2.7



	4+3	2+1
生徒	74.2	25.8
保護者	93.3	6.8
職員	65.1 /	34.9

1.3 (2.4) 9.1

п⁄-		4	3	2	1	平均
丘	生徒	22.7	50.2	23.9	2.8	2.9
度	保護者	28.0	67.7	3.7	0.0	3.2
汉	職員	10.0	46.0	42.0	2.0	2.6



	4+3	2+1
生徒	72.9	26.7
保護者	95.7	3.7
職員	56.0	44.0

学校の清掃に対しての満足度は、生徒と教職員が保護者に比べてかなり低い。特に教職員は昨年度に比べて「良い」と答えた割合が減っており、日常の清掃指導の必要性を感じていると思われる。

19 薩摩中央高校は、地域や保護者に信頼されている。

۵		4	3	2	1	平均
ケーケー	生徒	16.5	53.6	23.4	6.5	2.8
世度	保護者	23.6	63.5	12.8	0.0	3.1
1X	職員	2.3	65.1	30.2	2.3	2.7



	4+3	2+1
生徒	70.1	29.9
保護者	87.1	12.8
職員	67.4 ↑	32.6

(5.6) 1.4

1	3.4	

п⁄-			4	3	2	1	平均
丘	生	徒	19.4	56.3	19.4	4.5	2.9
世	保護	雙者	21.1	64.6	11.2	1.9	3.0
又	職	員	8.0	46.0	42.0	4.0	2.6



	4+3	2+1
生徒	75.7	23.9
保護者	85.7	13.1
職員	54.0	46.0

| 生徒の7割,保護者の約9割は概ね信頼されていると答えている。教職員については「信頼されて | |いる」と答えた割合が,昨年度の5割強から7割近くに増えており,様々な取り組みの成果を感じてい | |るように思われる。

20 薩摩中央高校に入学して良かった。

۵		4	3	2	1	平均
一年	生徒	41.1	44.4	8.1	6.5	3.2
生度	保護者	50.0	45.3	4.1	0.7	3.4
区	職員	14.0	69.8	16.3	0.0	3.0



	4+3	2+1
生徒	85.5	14.6
保護者	95.3	4.8
職員	83.7 🖊	16.3

0.5 (0.4)

6.2

п⁄-			4	3	2	1	平均
昨	生	徒	40.1	44.9	9.7	4.9	3.2
中度	保護	者	49.7	46.0	3.7	0.0	3.4
又	職	員	12.2	65.3	22.4	0.0	2.9



	4+3	2+1
生徒	85.0	14.6
保護者	95.7	3.7
職員	77.6	22.4

・ | 「入学して良かった」と答える割合が増えていること、また生徒・保護者・職員ともに、満足度が8割 |を超えていることは非常に喜ばしい。